

佐川支所管内より



青壮年部佐川支部 新部長誕生!

横島 宏之さん(39歳)

宏之さんは黒岩地区で24アールのハウスでイチゴを栽培しています。今年の収穫量は12tが目標!

夫婦で佐川町のブランドイチゴ「ゆめのか」を育てながら、4人の女の子も育てています。「一番下は2歳で、可愛くて仕方がない。癒されます」と笑顔を見せてくれました。

今年度から青壮年部佐川支部の部長を務めることになった宏之さん。7月24日に行われた文殊大祭では、新入の青壮年部員らと焼きそば作りに汗をかいていました。



部員が増えたとき
売上金で歓迎会
したいね〜!

仁淀川 地区から こんにちは

土佐市支所管内より



イモつるの皮はぎは

いい暇つぶし♪

岡林 護さん(79歳)

美代子さん(78歳)

「お父さんがサツマイモのつるの皮はぎを手伝ってくれるから助かるわ」と話す美代子さん。取材中も護さんは、機械のごとくコツコツとはぎ続けます。美代子さんは退職後から家庭菜園を始め、さまざまな野菜を育てていますが、一番力をいれているのがサツマイモ。「4~11月の間、イモを収穫するまでずっとつるを販売しゆう。皮はぎはいい暇つぶし♪ 焼き芋も大好きだから、収穫が楽しみ!」と笑顔を見せてくれました。

想いが込められた名前!

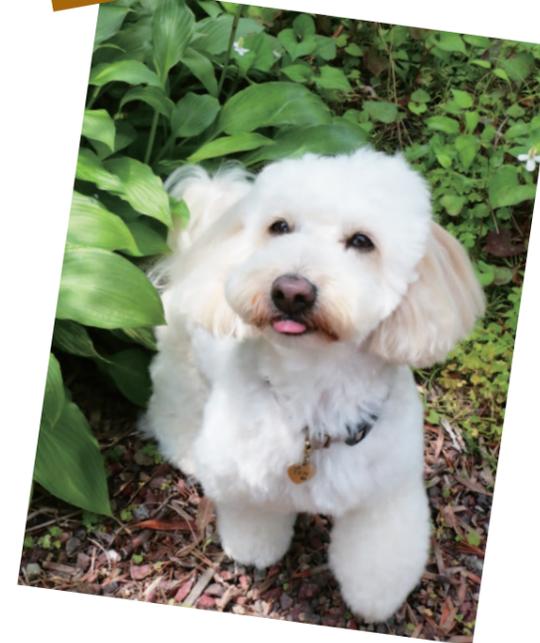
テンくん(オス・ダックスとプードルの混合種・4歳)

飼い主: 矢野 文江さん

月に1度はトリミングに連れて行ってもらっているフワフワのテンくん。娘さんが単身赴任で愛媛へ行った時、ペットショップにいるテンくんに一目惚れをしたそうです。

テンくんの名前の由来は数年前にお亡くなりになったご主人の事を想っての「天」と、もう一つはお孫さんがサッカーチームで中心選手が付ける背番号「10番」を取れるようにとの願いを込めているそうです。

斗賀野支所管内より



吾川支所管内仁淀より



接客が好き!!

「中津溪谷ゆの森」で働いています♪

岡村 隼人さん(22歳)

最近、自動車免許を取得したばかりで、車を運転して待ち合わせ場所まで来てくれた仁淀川町長者出身の隼人さん。4年間過ごした香川県からUターンしました。

接客が好きだと話す隼人さんは、「中津溪谷ゆの森」のレストランでホールスタッフとして働いています♪

趣味はボーリング。「段々上手になって、自分の思ったとおりになるのが嬉しい」とのこと。取材をしていて、気さくに話してくれる姿に、人との間に壁を作らない人柄を感じました☆

Monthly Topics

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 組織活動 お酢をテーマに料理教室 女性部北原支部



ナスと豚肉の玉ねぎソース焼きを作る参加者

女性部北原支部は7月2日、土佐市でお酢を使った料理教室を開き、16人が参加しました。エコープマーク品のらっきょう酢を製造している大興産業の池田竜一さんを講師に招き、お酢を使った「油あげとミョウガのお寿司」「ナスと豚肉の玉ねぎソース焼き」など7品を調理。試食の漬物など3品を加え、参加者は完成した料理を味わいながら交流しました。参加者は「さっそく家庭で作って、家族に食べさせてあげたい」と話しました。

3 組織活動 おいしい食事を味わいながら♡ 割烹松尾で婚活パーティー



おいしい食事で話が弾みました

青壮年部土佐市本部は7月13日、土佐市高岡の割烹松尾で婚活パーティーを開き、青壮年部員8人と女性8人が参加。3組が成立しました。参加者は1対1でトークをした後、グループになりビュッフェスタイルで食事を楽しみました。グループでは協力し合ってクイズを解いて、親睦を深めました。パーティーに参加した部員は「料理もおいしく楽しく過ごせた。自然と会話が弾む場になっていてよかった」と話しました。

6 組織活動 酷暑を“甘酒”で乗り切ろう 女性部高岡支部



甘酒を作る参加者

女性部高岡支部は7月9日、土佐市で甘酒づくり講習会を開き、19人が参加しました。麴のみ、麴と白米、麴と玄米の3種類の甘酒を飲み比べ、味の違いを学びました。その後、麴と炊いた白米をお湯と混ぜあわせ、保温容器に入れたものを自宅に持ち帰り、8時間ほど温度管理をして完成となりました。参加者は「飲む点滴の甘酒を自分で作れるようになったうれしい」「夏バテ解消に役立ちそう」と喜びました。

4 営農 土佐市胡瓜部会 DIFについて学ぶ



昼夜温度差処理の結果を聞く、部会員ら

土佐市胡瓜部会は7月1日、土佐市で令和6年度第6回営農勉強会を行い、部会員やJA役員、県担当職員ら31人が参加しました。高知県中央西農業振興センターの戸梶加奈子主任が昼夜温度差処理(DIF)で管理することで、節数の増加と流れ果の減少が可能であると、計測値とともに提案しました。同部会の横山計彦部会長は「収量が2〜3tぐらいい変わるような重要な論点。提案してくれてよかった」と話しました。



眼鏡ストラップ作成で講師に指導を受ける部員ら

1 組織活動 女性部コスモス地区 助けあいセミナー 手先も動かし 体操で健康維持

JA高知県仁淀川地区女性部コスモス地区では、8月1日に佐川町で助けあいセミナーを開催しました。理学療法士の元吉明氏が転倒予防(寝たきり防止)と健康維持を目的として考案した体操を紹介しました。参加した部員らは「先生の話し方はユーモアがあってとても良かった。あっと言う間の1時間だった」「身体を動かす事の大切さを知った」と話していました。体操をした後は、土佐市宇佐で工房を構える日本珊瑚商工協

同組合理事の山中宏樹氏に眼鏡ストラップ作成の仕方を教えてもらいました。ベイスとなる黒サンゴ、白サンゴ、水晶の中から部員らは好きな物を選び、アメジストといった天然石も選びました。「いろいろな色があつてきれい」「好みのストラップができると楽しんでいました」「悪戦苦闘したけど、今から毎日使えるところと嬉しいです」と、作った眼鏡ストラップを早速付けている眼鏡に付けて帰宅する部員もいました。



香味を審査する審査員ら

2 販売 知事賞に JA高知県津野山力石茶工場 高知県茶品評会

土佐茶振興協議会は7月26日、第60回高知県茶品評審査会を仁淀川町で開催しました。令和6年度産の荒茶35点が出品され、「外観」「水色」「滋味」「香氣」について7人が審査しました。審査委員長を務めた高知県農業技術センター茶業試験場の中山一英場長は「外観、水色など全体的に良かった。上位から中位については赤みが目立った。滋味については秋が短かったことと2月が温かかったことが要因で全体的に味が薄かった」と審査の講評を行いました。最優秀賞にはJA高知県津野山力石茶工場の黒川満洋さんが選ばれました。仁淀川地区からは池川茶業組合の山中忠一さんと池川茶業組合が土佐茶振興協議会会長賞に選ばれました。最優秀賞を6年連続受賞していた池川茶業組合の品原伸組合長は「全体のレベルが上がった。今期は摘採のミスがあったので今後はきちんとしていきたい」と話しました。

仁淀川地区より

農作業事故を防止しましょう!!

作業場所の事前確認をしないまま……

刈払機で草刈りをしていたところ、地面から跳ね飛んできた鋼線が右下腿のすねに刺さり貫通。

刈り刃がキックバックを起こし自分の方向へ……

背負い式刈払機で水田畦畔の草刈り中、進入路脇の盛り土に刈り刃が当たった瞬間、自分の方向に跳ね返ってキックバックを起こし、左足を切る。

経験の浅い従事者が法面で草刈り中……

刈払機の回転刃が土のかたまりで跳ね、左足の中指を切る。



事故が多発しています!!

トラクターを片手運転中……

安全キャブ・フレームがないトラクターで3.3m幅の農道を片手運転で走行中、操作を誤り左側の用水路に転落。骨盤骨折、右大腿部ひび、右手中指挫傷。

公道でトラックが追突……

日没後の公道でトラクターを運転中、右折のため右車線に移ろうとしたところトラックに追突され、反対車線を越えて歩道付近で横転。右肩甲骨周辺を打撲。



安全管理と事故防止対策

- 作業初心者には危険認識の教育と実地指導を徹底。
- 刈払機に定められた作業方向に従い、逆方向や往復刈り、不安定な状態などで作業を行わない。
- 重心が高く転倒しやすい乗用トラクターは安全キャブ・フレームつきのものを使用。
- 草むら、狭い道、坂道などは降りて状態を確認する。
- 路肩がわかりやすいよう、定期的に草刈りを行い、崩れている箇所などは補修しておく。



えいのう〜

図1 畑の準備

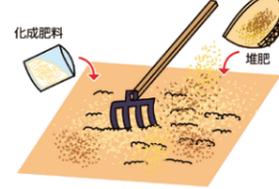


図2 種まき(じかまき)

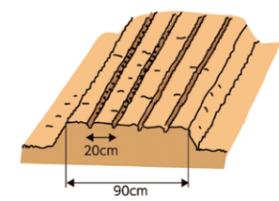
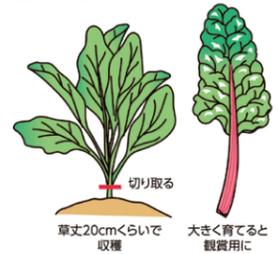


図3 収穫



「畑の準備」事前に1平方m当たり苦土石灰150gを予定の畑に散布して「品種」(アイアール(サカタのタネ)、「ライトライト」(タキイ種苗)は葉柄、葉脈が赤、白、黄色などに着色します。フダンソウと呼ばれる品種には、「ふだん草」「うまい菜」などがあります。

「種の準備」耕しておきます(図1)。その後、化成肥料200gと堆肥2kgを施し、床幅90cmの栽培床を作ります。「種まき」10〜30度で発芽し、適温は25度程度です。じかまきでは条間20cm程度、株間5cm程度の間隔で1カ所に3、4粒を種まきします(図2)。1粒の種(種球)から2、3本発芽するので、厚まきしないよう気を付けましょう。種まき後は、不織布で被たけをして、幼苗を保護すると良いでしょう。苗作りをする場合はセルトレーや小型ポットを使い、本葉5、6枚まで育て、栽培床に条間20cm程度、株間15cm程度に植え付けます。

「間引き・追肥」発芽後2、3回に分けて間引きます。初めは本葉が開く頃に、生長の遅れた株や密になっている所の株を抜き取ります。最後の間引きで本葉4、5枚の頃に株間15cm程度にします。このとき追肥として化成肥料は1平方m当たり30g程度を条間に施して根元に軽く土寄せします。

栽培カレンダー (スイスチャード)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
冷涼地	●	■		●	■		●	■		
中間地	●	■		●	■		●	■		
暖地	●	■		●	■		●	■		

●種まき(じかまき) ■生育 ■収穫

「収穫」えぐみの少ない若取りを心がけ、春まきで種まき後40〜50日、夏まきで30〜40日、秋まきでは40〜60日で、草丈が20cmくらいから収穫します(図3)。下葉からかき取って利用すると、長い間楽しめます。カラフルな品種を観賞用とするときは、葉の長さを40〜50cmまで大きくすると良いでしょう。また、秋まきでは冬に向かうにつれ、葉が鮮やかに着色します。

あなたもチャレンジ! 家庭菜園

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

スイスチャード カラフルな葉は観賞用にも

園芸研究家 ● 成松次郎

ためしてみよう!! イチオシ商品

エコープ 塩こうじパウダー

購買・直販店で取扱中!
(店舗によっては取り扱っていない場合がございます。ご了承ください)

塩こうじパウダーで野菜炒め

<材料>(2〜3人分) ・お好みの野菜…300〜350g(キャベツ、もやし、にんじん、ピーマン、玉ねぎ、椎茸、きぬさや等)

- <作り方>
- ①それぞれの野菜を食べやすい大きさに切ります。
 - ②フライパンに適量の油を引き、野菜を炒めます。
 - ③野菜に火が通ったら、塩こうじパウダーをまんべんなく加え、炒め合わせます。
 - ④塩こうじパウダーを加えた後は焦げやすいので、お気を付けてください。

<コツ・ポイント>

※素材の旨味を引き出す万能調味料! 使いやすい粉末小袋タイプです。



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

▼取材をしていると、飼い主の方のペットへ向けられる愛情の大きさを感じます。

（土佐市支所管内・Mさん51歳）
 ペットの写真と添えられた文章にご家族の愛情が感じられて犬を飼っている私は心が温かくなります。

▼10代の方にも読まれていることがとても嬉しいですね。これからも部活動頑張ってくださいね。

（新居支所管内・Sさん12歳）
 毎号楽しみにしています！後ろの方のページですが、女性部の方が新レシピを考案されているのを見て、よく真似しています！

▼暑さの中みずみずしい「ちくきゅう」は嬉しいですね。

（戸波支所管内・Mさん71歳）
 冷やしたちくきゅうがお遍路さん達にとってはひと時の涼を感じられた事でしょう！

（新居支所管内・Mさん36歳）
 楽しみにしてください、ありがたうございます。広報担当者で検討します。

（斗賀野支所管内・Tさん61歳）
 こうぐり効果もあったのが、佐川の方からトラちゃん宛に「ちゅる」が届いたそうです。喜びの声をいただきました。取材して良かったです。

▼私もこれには驚きました。全国で手に入り易い食材で簡単にできるので県外の方も是非試してもらいたいです。

（吾川支所管内・Iさん30歳）
 チクカツ！v.o.i.40で掲載されていたキユウリを丸ごと入れるちくきゅうが「高知式ちくきゅう」と呼ばれていることを初めて知りました。ちくきゅうと言えばキユウリが丸ごと竹輪に入っているのが当たり前だったので、高知式だったのだなと驚きました。

（吾川支所管内池川・Nさん49歳）
 「揚げナスのねぎみそだれかけ」2人分として作りました。とてもおいしかったです。この歳になるまで皮を下にして揚げることを知りませんでした。揚げると本当にキレイな色になりました。

（越知支所管内・Dさん81歳）
 ▼Nさん、Dさんのお話を聞いて、私も作って食べてみたくなりました。女性部奈半利支所の皆さんお手製の奈半利味噌を今度買ってみたいと思います。

（土佐市支所管内・Iさん80歳）
 「認知症」は特に関心のある問題です。人・場所・物の名前等思い出せない事が多々あり、認知症の始まりではと想ったりします。でもこの記事を参考に80代を元気に過ごしたいです。

（戸波支所管内・Mさん74歳）
 「認知症」について、年齢的にも生活上でも心配が増え、具体的なチェックリストがあり参考になりました。

（吾川支所管内・Kさん52歳）
 ▼認知症は物事を忘れるだけかと思いましたが、洗濯をしないことや以前より怒りっぽくなったということもチェックリストの中にあるのは驚きました。

（吾北支所管内・Kさん73歳）
 暑い日が続きます。夏ミヨウガが採れたので、そうめんを湯がきました。青ジソと夏ミヨウガで、美味しくなりました。

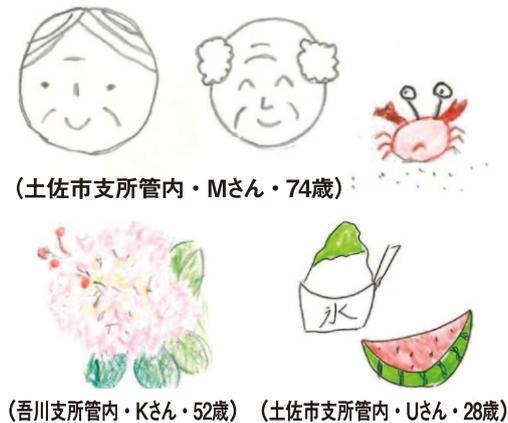
（戸波支所管内・Sさん74歳）
 梅雨明け 試練の暑さ 乗り切るぞ

今月の川柳

（伊野支所管内・Iさん68歳）
 前のめり 足がもつれて 加速した

（土佐市支所管内・Oさん77歳）
 夏ハテを しない身体を 褒めてやる

イラストコーナー



キャンドル作り教室

日時 10月3日（木）9：30～
場所 JA高知県佐川支所 パストラルホール
講師 mowcandle 村山 匡史 先生
参加料（材料費込） 一般 2000円／女性部員 1600円

定員 20人
 最小催行人数 10人
持ってくるもの エプロン



※手ごねでできます。



お申込み・お問い合わせ（事務局）

JA高知県仁淀川地区本部企画組合員課（平松）
 TEL 0889-22-7809 Mail niy-kumiaiin@ja-kochi.or.jp

LINE公式アカウント @641yqsta
 「JA高知県仁淀川地区あくりスクール」

